

令和3年度 言語聴覚士研修会（オンライン研修）実施要綱

1 目的

聴能・言語訓練等の実務に必要な専門的知識及び技術を習得させることを目的とする。

2 主催

国立障害者リハビリテーションセンター

3 期間

令和3年9月15日（水）、令和3年11月24日（水）、令和4年1月20日（木）

4 場所

国立障害者リハビリテーションセンター学院よりオンライン開催（Zoomを使用）

5 受講定員

10名

6 受講資格

- ・現に機能性構音障害の臨床に従事している者で、言語聴覚士の免許を有する者。
- ・Web会議ツール Zoom を使用してのオンライン研修になるため、PC、タブレットで受講ができ、かつ有線 LAN・Wi-Fi などのインターネット環境が整っていること。
- ・3日間、全日程に参加できること。

7 研修内容

別紙日程表のとおり。

（テーマ：機能性構音障害の臨床～側音化構音および口蓋化構音を中心に～）

8 受講費用

1,400円（後納。研修会終了後に納入告知書を送付しますので、納付をお願いいたします。）

9 受講手続

受講希望者は、当センター学院ホームページ（下記 URL）にアクセスし、申込案内に従いお申し込みください。

URL: http://www.rehab.go.jp/College/japanese/kenshu/schedule_2021/

受付終了後、確認メールが届きますのでご確認ください。

確認メールが届かない場合は、下記の連絡先までお問合せください。

10 応募締め切り

令和3年8月6日（金）

11 受講決定

令和3年8月20日（金）までに申込者に対しご登録いただいたメールアドレス宛に通知いたします。期日を過ぎても受講決定通知が届かない場合は下記の連絡先までお問い合わせください。

12 修了証書

研修会全日程を修了した方に対し修了証書を授与します。

13 その他

- ①お申込みの際は、お名前の文字等正しくご入力ください。なお、申込み後に入力事項の誤りに気づかれた場合は、下記連絡先へご連絡ください。
- ②申込みの際に、(1)機能性構音障害の年間担当症例数（概数で可）、(2)機能性構音障害の臨床でお困りのこと、(3)言語聴覚士免許取得後の経過年数、を記載してください。

- ③研修の中で、各受講者が担当されている機能性構音障害例について、匿名化した上で報告していただく機会（症例検討）があります。そのため、受講が決定した方には個人情報保護に関する誓約書を提出していただきます。
- ③受講希望者多数の場合、(1)現に機能性構音障害の臨床に携わっている方、(2)機能性構音障害例の担当症例数の多い方、(3)言語聴覚士免許取得後の経験年数の短い方、を優先します。優先度が高いと思われる受講希望者が多数の場合は、抽選にて受講者を決定します。

【本研修会についての連絡先】

〒359-8555 埼玉県所沢市並木4丁目1番地

国立障害者リハビリテーションセンター学院 研修担当

TEL04-2995-3100（内線2619） FAX04-2996-0966

電子メール：kenshu2@rehab.go.jp

URL <http://www.rehab.go.jp/College/japanese/kenshu/>